

六十里越雪わり街道が再開通します

福島県只見町から新潟県魚沼市を結ぶ国道252号の六十里越雪わり街道が4月25日（木）13時に再開通します。

また、4月27日（土）10時30分から只見ダム隣の「歳時記会館」で再開通イベントが開催されます。



日本の日本海側は世界でも有数の豪雪地帯。

雪が多い故に地形にも特色があり、只見町周辺は雪食（せっしょく）地形と呼ばれる独特の地形をしています。

雪食地形とは、雪崩で山肌が削りとられ岩が露出した地形のことで、標高の低い森林帯にあるのは日本だけで、世界的にとっても珍しいそうです。



そんな雪食地形の六十里越雪わり街道周辺の風景は、田子倉湖と世界遺産級のブナ林に囲まれた美しい風景を楽しむことができ、多くの写真愛好家たちの撮影地として人気スポットにもなっています。

これからの季節は、残雪の中にブナの新緑が織りなすように映え、他では見ることのできない美しい風景が広がります。

今年のゴールデンウィークにはぜひ六十里越雪わり街道を訪れてみてください。